

市民に愛され親しまれる公共施設を 次世代に継ぐために

と き : 平成29年3月17日(金)

13時30分～16時

ところ : 弘前文化センター ホール

(弘前市下白銀町 19-4)

プログラム

- 「市民のためのファシリティマネジメント(FM)入門」
公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会
専務理事 成田 一郎 氏
- 「公共施設を取り巻く現状について」
弘前市ファシリティマネジメントアドバイザー 池澤 龍三 氏
(一般財団法人 建築保全センター保全技術研究所 第三研究部 次長、
公共建築マネジメント研究センター 主任研究員)
- 「弘前市のファシリティマネジメントの取り組み」
魅力あるまちづくりをFMで(魅せるFM)
～文化財施設等の新たな価値の創造と次世代への継承～
弘前市長 葛西 憲之
- ディスカッション
テーマ「市民に愛され親しまれる公共施設を次世代に継ぐために」
成田 一郎 氏・葛西 憲之
コーディネーター 池澤 龍三 氏

※入場無料です。

駐車場(有料)が十分ではありませんので、
公共交通のご利用をお願いいたします。

◇お問い合わせ

弘前市財務部財産管理課

ファシリティマネジメント担当

電話 0172(40)7111

Eメール zaisankanri@city.hirosaki.lg.jp

弘前市では、人口増加が続いていた昭和 50 年代までに、道路、橋りょう、上下水道、公営住宅、文化教育施設、福祉施設など、多くの公共施設を整備してきました。

これらの施設は老朽化が進み、修繕や更新に多額の費用を要することが予測されます。

年々進んでいく人口減少、少子高齢化に伴う社会保障費の増加や税収の減少など厳しい財政状況が見込まれる中で、これらの公共施設をどのように維持・更新していくかが課題となっています。



【講師略歴】

成田 一郎 氏（公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 専務理事）

1973 年大成建設株式会社入社。FM計画室長、チーフFMコンサルタントを歴任。

2011 年社団法人日本ファシリティマネジメント推進協会（現在の公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会）常務理事・事務局長となり、2016 年に現職となる。

一級建築士、認定ファシリティマネージャー。

【講師略歴】

池澤 龍三 氏（一般財団法人 建築保全センター保全技術研究所第三研究部次長、
公共建築マネジメント研究センター主任研究員）

民間ディベロッパーに 3 年間勤務後、1990 年千葉県佐倉市役所へ入所。

営繕業務、建築確認・指導業務等を担当し、2007 年から FM 業務に携わる。

2013 年佐倉市役所を退職、現在に至る。

2016 年から弘前市ファシリティマネジメントテクニカルアドバイザー。

一級建築士、建築基準適合判定資格者、認定ファシリティマネージャー。



ファシリティマネジメントって、なあに？

ファシリティマネジメント(FM)とは

企業・団体等が保有又は使用する全施設資産及び
それらの利用環境を経営戦略的視点から総合的かつ
統括的に企画、管理、活用する経営活動

（公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会定義）



弘前市では、ファシリティマネジメントについて
市民向け、小学生向け出前講座を実施しています。



簡単に言うと、
「公共施設を有効活用し、
ムリ・ムダ・ムラをなくすること」

セミナーに参加して、
これからの公共施設について、
一緒に考えてみましょう。

